

令和7年度 第6回 こすもす原グループホーム 運営推進会議

- 日時：令和8年2月17日（火）
- 場所：こすもす原グループホーム

式次第

1. 開催挨拶 ... 管理者 野口拓哉
2. 参加者様 自己紹介
3. 状況報告 ... 管理者 野口より
4. 各ユニットの紹介
5. 質疑応答
6. 閉会

次回 令和8年度 第1回運営推進会議 開催予定

- ・ 日時：令和8年4月21日（火） 14時～
- ・ 場所：こすもす原グループホーム

利用状況の報告（令和8年2月15現在）

◆施設モットー

- 穏やかな日々を過ごしていただき、生き甲斐が持てるように支援させていただきます。
- 医療関係と連携を図り、静かにそして穏やかな気持ちでお見送りできるその時まで、日々支援いたします。
- 人員不足の介護業界ではありますが、ユニットの隔てをなくし、チームワークで支援を行います。

介護度別利用者数

| ユニット | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 平均介護度 |
|------|------|------|------|------|------|-------|
| 西 | 2 | 5 | 0 | 0 | 1 | 2.13 |
| 東 | 1 | 2 | 5 | 1 | 0 | 2.67 |

年齢別利用者数

| ユニット | 60代 | 70代 | 80代 | 90代 | 100代 | 男性 | 女性 | 平均年齢 |
|------|-----|-----|-----|-----|------|----|----|-------|
| 西 | 0 | 1 | 2 | 5 | 0 | 0名 | 8名 | 90歳 |
| 東 | 0 | 2 | 6 | 1 | 0 | 3名 | 6名 | 83.9歳 |

ADL状況

| ユニット | 食事全介助 | 床上排泄 | 移乗全介助 | 車いす使用 | 歩行可能（介助含む） |
|------|-------|------|-------|-------|------------|
| 西 | 1 | 3 | 1 | 4 | 3 |
| 東 | 4 | 4 | 4 | 5 | 4 |

空き状況

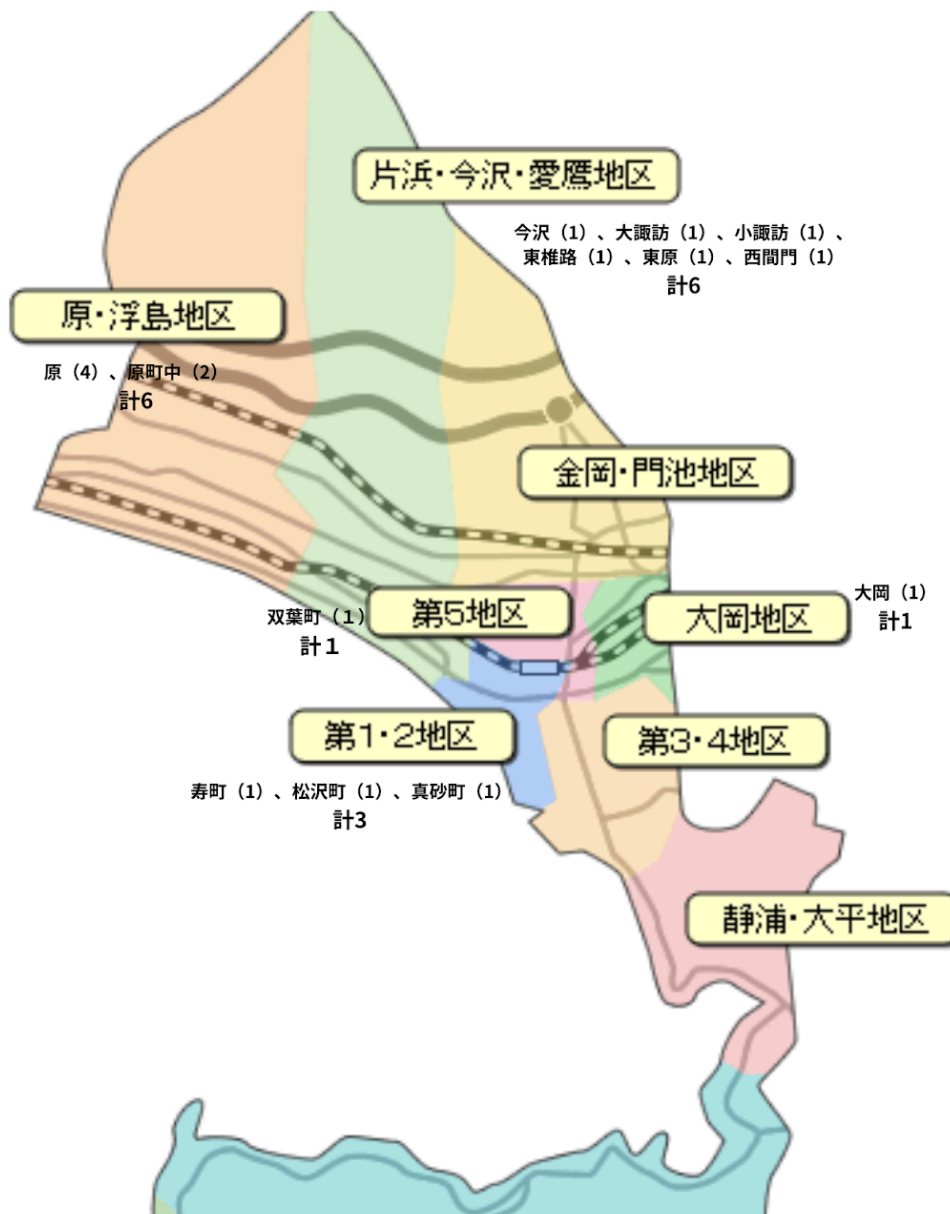
- 西ユニット：8床（1床空き）
- 東ユニット：9床（満床）
（待機者：0名）

職員構成

- 管理者：1名
- 計画書作成者：2名
- 介護支援専門員：1名
- 介護職員：15名(うち介護福祉士10名)：2名休職中
- 常勤看護師：1名
- 調理：1名 (休職中)

(計18名)

[利用者様の住所別構成 (地区別)]



【感染状況の報告】

12月 感染者0名

1月 インフルエンザA型 利用者様1名感染

活動内容

【12月の利用者様】

- 田澤医院訪問診察（第2・4水曜日）
- クリスマス会
- 忘年会
- 誕生日会
- 訪問理美容
- 介護支援相談員 阿部様訪問
- 水害時想定訓練

【事業所関連】

- ever優様運営推進会議出席
- 自社運営推進会議
- のどかの家様運営推進会議
- 県防災研修（1名参加）
- グループホーム連絡協議会
- ケアマネ実務研修開始（1名参加）

【ユニット関連】

- 各ユニット会議
- ケースカンファ(ケアプラン更新)
- 定例研修「資質向上研修」見守り・声掛けのチェックについて

【1月の利用者様】

- 田澤医院訪問診察（第2・4水曜日）
- 介護支援相談員 阿部様来所
- 誕生日会
- 書初め、絵馬に願いごと
- 訪問理美容

【事業所関連】

- 防災設備点検
- covid-19(コロナ) 施設での対応についての研修（田澤医院にて）

【ユニット関連】

- 各ユニット会議
- ケースカンファ（ケアプラン更新）
- 定例研修「虐待防止のための研修」スピーチロックについて

介護事故・ヒヤリ報告まとめ（2025年12月～2026年1月）

【介護事故・アクシデント】

1. ユニットごとの件数

| ユニット | 件数 |
|------|----|
| 東 | 4件 |
| 西 | 1件 |

2. 利用者ごとの件数と概要（氏名非公開）

利用者A：1/14入居（2件）※【東ユニット】

- 件数：2件
- 発生日：
 - 2026年01月27日
 - 2026年01月23日
- 事故概要：
 - ① 2026年01月27日
 - 状況：体重測定中、職員が一時的に目を離した際にホールで転倒。
 - 要因：見守り不足。
 - 対応・対策：ナースへ報告し様子観察。今後は見える位置で作業し、目を離さない。
 - ② 2026年01月23日
 - 状況：他利用者介助中に車椅子立ち上がり転倒。
 - 要因：見守り不足、思い込み・確認不足。
 - 対応・対策：椅子対応や環境調整で落ち着ける工夫を行う。

利用者B（2件）※【東ユニット】

- 件数：2件
- 発生日：
 - 2026年01月25日
 - 2025年12月05日
- 事故概要：
 - ① 2026年01月25日
 - 状況：椅子へ移動中、手を離したことでバランスを崩し尻もちをつき、椅子に頭をぶつめた。
 - 要因：人為的問題。
 - 対応・対策：座るまで手を離さず、状態により車椅子対応。

- ② 2025年12月05日

- 状況：入浴時に右肩・肘の表皮剥離等を発見。
- 要因：不明
- 対応・対策：看護師による処置。音や動きに注意し、見守りと声掛けを強化。

👤 利用者C（1件）※【西ユニット】

- 件数：1件
- 発生日：
 - 2025年12月24日
- 事故概要：
 - 状況：尿汚染対応でトイレ誘導中に介護抵抗あり、壁に手をぶつけ表皮剥離。
 - 要因：知識・技術不足。
 - 対応・対策：NS創部処置実施。利用者の状態に応じ職員変更や対応時間調整を検討。

3. 備考

- 事故は**転倒関連が大半**を占めており、特に東ユニットで集中している。
- 見守り不足・人為的問題が複数件で共通しており、**一時的に目を離す場面**がリスクとなっている。
- 移乗・待機時の環境調整と職員間の役割分担の明確化が重要。

【介護ヒヤリ】

1. ユニットごとの件数

| ユニット | 件数 |
|------|----|
| 東 | 1件 |
| 西 | 6件 |

2. 利用者ごとの件数と概要（氏名非公開）

👤 利用者D（1件）※【西ユニット】

- 件数：1件
- 発生日：
 - 2026年01月31日
- ヒヤリ概要：
 - 状況：就寝介助時に腰部の内出血を発見。
 - 要因：痒かったと本人談。はっきりしない為不明
 - 対応・対策：様子観察。痒み時は職員へ申告し、早期対応。

👤 利用者E（1件）※【西ユニット】

- 件数：1件
- 発生日：
 - 2025年12月28日
- ヒヤリ概要：
 - 状況：口腔ケア後、下義歯の一時紛失。

- **要因**：見守り不足、人為的問題。
- **対応・対策**：確認し発見。廃棄物確認を徹底。

利用者F（1件）※【西ユニット】

- **件数**：1件
- **発生日**：
 - 2025年12月16日
- **ヒヤリ概要**：
 - **状況**：更衣時に前腕部の複数内出血を発見。
 - **要因**：介護抵抗あり人為的問題。
 - **対応・対策**：様子観察。二人介助にするなど、介助方法の見直し

利用者G（1件）※【西ユニット】

- **件数**：1件
- **発生日**：
 - 2025年12月16日
- **ヒヤリ概要**：
 - **状況**：移乗時によるめき、職員が支え転倒には至らず。
 - **要因**：知識・技術不足、人為的問題。
 - **対応・対策**：即座に着座。移乗方法の再確認と統一。

利用者なし（1件）※【東ユニット】

- **件数**：1件
- **発生日**：
 - 2025年12月09日
- **ヒヤリ概要**：
 - **状況**：洗濯時に洗剤を取り違えそうになる。（食器用洗剤が入っていた）
 - **要因**：思い込み・確認不足。
 - **対応・対策**：目視・声出し確認を徹底。

利用者C（2件）※【西ユニット】

- **件数**：2件
- **発生日**：
 - 2025年12月04日（同日に2件）
- **ヒヤリ概要**：

①② 共通

- **状況**：タオル・手拭いを口に入れ誤食しそうになる。
- **要因**：認知機能低下 見守り不足。
- **対応・対策**：即時除去。見守り強化。

3. 備考

- ヒヤリは**西ユニットに集中**しており、日常ケア・更衣・食後など routine 場面が多い。
- 報告が少ないユニット（東：1件）は「問題が少ない」とは限らず、気づけていない可能性がある。
- 小さな異変（内出血・誤操作・誤食未遂）を拾い上げる報告文化の継続が重要。

◆（R7年12月～R8年1月）施設の取り組みについて評価する

#1：ヒヤリハットに慣れず、報告として情報共有をする

評価：ユニットによって差が出ている。口頭での申し送りや注意喚起ではなく、「報告として情報共有」する必要性を再度認識する必要がある

#2：感染症の予防として、加湿と換気を意識し、自己の健康管理をしっかりする

評価：利用者1名のインフルエンザA陽性者（感染経路不明）があったが、加湿と換気を重視し、感染拡大することなく終息した

◆R8年2月～の取り組み

#1：「情報の共有」と「事故防止」

入退去が続き、アクシデントの報告も増えている

#2：「お看取り」に際しての職員研修、環境整備

現在、ご本人・ご家族の意向を丁寧に伺いながら、穏やかな時間を過ごしていただけるよう準備・実践を進めています